



親の会だより

第71号平成24年3月発行

東大阪市手をつなぐ親の会

(題字 吉岡名誉顧問)

(年 3回)

**特定非営利活動法人 東大阪成年後見支援センター  
設立1年をふりかえる**

理事長 坂本 ヒロ子

東大阪市手をつなぐ親の会が、中心的役割をはたして東大阪成年後見支援センターを立ち上げてもうじき1年。

会員の皆様、理事、監事の方々、行政の方々のご支援ご協力を得て手さぐりな状態で活動してまいりました。

すべて人とチャンスに恵まれた1年だったように思います。

それは「今までの東大阪市手をつなぐ親の会の地道な活動」、「我が子の幸せを思う親の想い」によるものだと思われたいと感じます。感謝の気持ちでいっぱいです。

東大阪市策定 第3期障害福祉計画には

5. 利用者の本位の相談支援、サービス提供体制の強化

(3) 見込み量確保のための方策

④ 東大阪成年後見支援センターとの連絡

平成23年に特定非営利活動法人 東大阪成年後見支援センターが開所し、成年後見にかかる手続きの相談・支援、法人後見の受注などを行なうこととしており、成年後見の利用が円滑に促進されるように連携や支援を進めていきます。

東大阪市社会福祉協議会策定 新・地域福祉活動計画(プラン‘13ひがしおおさか)進捗状況には

3. 権利擁護の取り組みをすすめます。

今後、社協や地域等が推進していく上での課題

成年後見制度については、職員が同一の知識を得られるように研修会の参加。部署内で話し合いを行なうことにより共通認識して行く。市民後見人及び法人後見については東大阪市と協議を重ねていく必要がある。また、東大阪成年後見支援センターの事業を支援していく。

と記して下さっています。

権利擁護、権利侵害、成年後見ということばが福祉現場で飛びかうなか、これらの相談、啓発、後見申し立てを行なっているこのセンターの必要性、重要性を理解していただき、より発展できるよう東大阪市に支援していただきながら、地道な活動を続けていきたいと思っております。今後ともご協力よろしくお願いたします。

## 近畿ブロック2011年度

### 魅力ある小規模事業所づくり研修会に参加して

大和 泰子(東大阪福祉作業所)

「災害時における事業所の役割とは・・・～東日本大震災の復興支援から考える地域支え合いネットワーク」をテーマに行なわれた近畿ブロック 2011 年度 魅力ある小規模事業所づくり研修会 (1/22 南草津)。講演と体験発表の要旨を紹介します。

#### 中央情勢報告 全日本手をつなぐ育成会 副理事長 久保厚子

(仮称)総合福祉法の概要および骨格提言についての説明がありました。

- 6つのポイント
- ①障害のない市民との平等と公平
  - ②谷間や空白の解消(谷間のない支援をしていこう)
  - ③格差の是正(地域格差のない社会にしよう)
  - ④放置できない社会問題の解決
  - ⑤本人のニーズにあった支援サービス
  - ⑥安定した予算の確保

これらのポイントを踏まえて、地域の中で障害者が生き生きとした暮らしができるように予算のこともあるので計画的、段階的にすすめてほしいと、会から要望をしました。

#### 基調講演

宮城県の特定非営利活動法人、麦の会代表理事飯島茂氏による被災地からの報告がありました。

事業所「コッペ」の成り立ちから震災当日の様子、そして4月に再開されるまでの苦労などを話してくださいました。被害に対する支援としては、国際NGOは震災の翌日には支援をしてくれたそうです。県外からも多くの方々が支援にはいつてくれたそうです。「コッペ」では震災による犠牲者はいなくて比較的順調に利用者全員が復帰できたそうです。仕事の内容はパン、クッキーの製造・販売が中心だったので、地元の商工会にも加盟していました。そのおかげで日頃から地域とのつながりもあったそうです。震災後、避難所のことや安否確認の大変さなど問題がたくさんでてこれらの政策提言をどのようにしていくかが課題であると。最後に、仙台市では「障害のある方に関する災害時の対応のあり方について」(報告書)について自助・共助が強調されていてその後に続くはずの「公助」の記述がないのは問題だと言われていました。

まず、現場を見てほしい。そして地元に戻って伝えてほしいとも言われていました。

#### シンポジウム

##### テーマ「災害が起こったとき、事業所は何ができるか・・・」

「阪神淡路大震災で被災した事業所の復興まで」 玉津むつみの家施設長の柚木忠浩氏が、阪神淡路大震災で被災した事業所ワークフレンズみくら作業所の復興までを話し

てくださいました。ここでも周りの方、地域のつながりが必要であると言われていました。そして、震災後は物資ではなくて、日中活動を保障する支援が必要だといわれました。

「阪神大震災で私達が実際に体験したこと」 兵庫県神戸市 長岡忠司  
神戸の本人活動のメンバーである長岡さんは震災当日、怖い思いをしたことや避難所の様子、東日本大震災が起こったとき何かしなくてはと思ったことなどを話して下さいました。そして、実際に現場に行ってみてそれを仲間に伝えていくことが必要だと話して下さいました。

「災害時、作業所でどのようなことができるのか」

～大津市社会福祉協議会の実践を通じて～

大津市社会福祉協議会 副参事 山口浩次

山口氏は、楽しく、ワクワクするような地域福祉活動の実践をモットーに働いています。東日本大震災後、宮城県南三陸町に赴き、生活支援員を対象にした研修をおこなったそうです。そのなかでは神戸、兵庫、西宮がどのように復興してきたのかを知りたい、兵庫県に学びたい、という意見がでたそうです。“ふりかえる”ことが大事、ふりかえりながら前に進むことが大事と言われていました。これからも職員の派遣や生活支援の研修の協力をしていくそうです。

これらの実践を通じて、O.S.K（大津、作業所連絡会）の災害支援会議では次のようなことが決められたそうです。

- ・市内の防災マップを作る、市内の共同作業所を地図に入れる。
- ・作業所同志が協定を結ぶ。
- ・大津市の防災計画に障がい者支援を入れてもらう、そしてO.S.Kとしても福祉避難所等自分たちでできることを考える。

いつ大阪で災害がおこるかわかりませんが、大津市のように障害者が混乱しないような仕組みを早急に作ってほしいと願いました。



☆ 当会への寄附金 ありがとうございます。  
学齢期部会 500,000円

## 土曜レクに参加して

上田文子(第二東福)

2月11日、今年度最後の土曜レク、バス旅行に参加させて頂きました。

最初に行ったのは道の駅です。そこで息子はソフトクリーム食べて、ジュース飲んで、まだ「から揚げ食べる～」と言うので、「次のバイキングでたくさん食べさせてあげるから」と言っても納得しませんでしたが、他の利用者さんのヘルパーさんの声かけであきらめてくれました。

昼食のバイキングでは、お腹が一杯になると走り出したりすることもありましたが、やはり他のお母さんやヘルパーさんが声かけてくださり助かりました。バイキングは和、洋と種類がたくさんあったみたいですが、ゆっくり食べられなかったのが少し残念です。

生八橋の“おたべ作り”は興味がなく横向いていたので、私が二人分一生懸命作りしました。

最後のサントリービール工場の見学は「留守番してるー」と言うので二人でバスの中で待って、試飲のときだけ行きました。ビールはとっても美味しく二杯飲みたかったのですが、トイレへ行きたくなったら困るので一杯で我慢し、これもちょっと残念・・・。

後はバスに乗って帰るだけ…になると気の短い息子は、ジャンパーを着て帽子をかぶりリュックまで背負って帰る準備「まだまだバスに乗らなあかんよー。せめてリュックだけでも下しといたら…」と言っても「あかん(ダメ)！」と言って聞きませんが、表情は楽しそうでした。

周りの人たちの声かけに随分助かりました。ありがとうございました。家へ着くと「疲れた～」と思いました。他のお母さんともおしゃべりできて楽しかったです。

一年間楽しい企画をしてくださった加納さん、宮本さんありがとうございました。

## (社)「青葉仁会のハーブクラブ・イーハトーフ Sora」を見学して

原田美奈子(第二布施福祉作業所)

去る3月22日親の会主催の見学会に布施・第二布施作業所から支援員を含め18人参加させていただきました。

まず、最初に木を活かしたステキなハーブクラブに到着するとパンの焼けるいい香りが漂ってきました。作業生の丁寧な対応とはっきりした言葉づかい、手際よく接客されてびっくりしました。次に「あおはにの家」で生活支援部の稲實さんから説明を聞きました。

奈良東部エリアの拠点がハーブクラブ奈良西部帝塚山にイーハトーフ Sora を地域活性化の目的に建設されたり、休耕田をブルーベリー畑・ポニー飼育へと展開されています。なぜ次々に事業構想ができて実現できるのかと思っていましたが、営業部があり作った物に価値をつけ「商品」として売る。売るためにはどうしたらいいかニーズ調査等も行なわれたそうです。まさしく「企業」の姿だと感じました。Soraのカレー製造、惣菜作りも見学させていただきました。大型機械、衛生管理の徹底された作業場、設備投資も随分されたことでしょう。ここでも、作業生は手際良く仕事をされていました。

この見学を通してあらためて何が必要か、何を目指すのか、何を作るのか、どんな訓練が必要か、どうしたら仕事に意欲、自信を持たせられるか等を順序だてて計画し実行していくことが、これからの作業所のあり方なのかと感じさせられました。